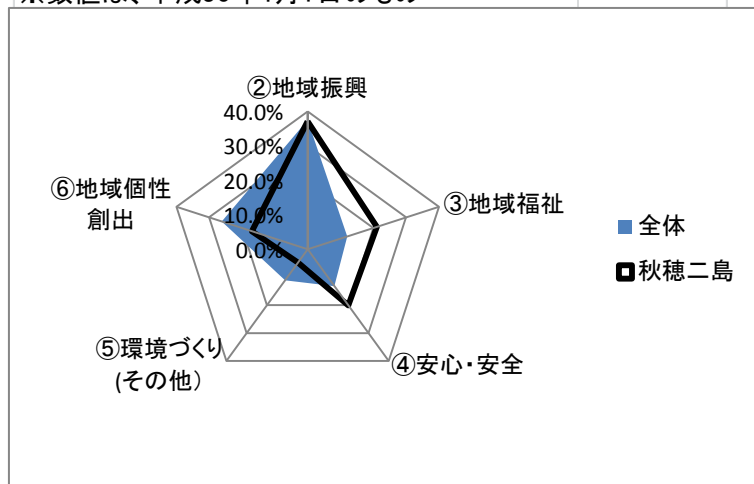


秋穂二島地区連合自治会 地域づくり交付金事業概要(平成29年度)

■地域の情報

地域人口	2236人	自治会数	10
世帯数	862世帯	自治会加入率	95.01%

※数値は、平成30年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	9,544,000 円
交付金決算額	8,938,824 円
その他収入	34 円
交付金決算額／配分枠	93.7%

各分野の決算

①協議会運営	3,082,637 円
②地域振興	991,655 円
③地域福祉	564,169 円
④安心・安全	536,405 円
⑤環境づくり(土木工事)	3,184,000 円
⑤環境づくり(その他)	126,271 円
⑥地域個性創出	453,721 円
決算総額	8,938,858 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

秋穂二島地区連合自治会は、地域づくりの理念「HOT愛を二島」に取り組み、理想郷「二島」を創造する。

■総括

平成28年6月に、中学生以上の全住民によるアンケートにより、少子高齢化による人口減が課題であることが、集計・検討会で見てきた。その課題解決のため、子育て世帯の移住・定住促進を進めて行く必要があることから、若い世代が中心となり豊かな暮らしのできる地域を目指した取り組みが進められてきた。3年前に立ち上げた「あそぼう家」と昨年11月にスタートした「住もう家」が連携した取り組みにより、素晴らしい環境の二島への定住、二島らしい子育てがこれからの二島づくりに繋がることを期待する。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局運営費用(事務局人件費、事務費)
② 地域振興	地域活性化事業、コミュニティクラブ活動推進事業、地域とともにある学校づくり支援、二島地区多世代交流会、たんぼぼ学級支援委員と学級児童の交流事業、講演会等定期開催、広報紙作成、自治会活動推進事業
③ 地域福祉	子ども広場開催他事業、地域課題研究・研修、料理教室事業他
④ 安心・安全	地域安全パトロール活動事業、地域防災活動推進、安心な地域活動の推進
⑤ 環境づくり	地区花いっぱい運動支援、環境整備活動、清掃活動助成事業、土木工事
⑥ 地域個性創出	各地区開催活性化事業、兜山古墳整備事業

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	地域課題研究・研修	決算額	414,839円
	目的	少子高齢化に伴う空き家対策に取り組み、子育て等についての研修参加		
	実施内容	定住促進事業(地区内で定住移住について広報活動、二島に住もう家看板設置)・各研修参加		
	実施時期	4月～11月		
	参加人数	14人		
	成果	情報発信をするために看板の設置を行い、各集落にサポーターを選任して、空き家の所有者へ有効活用の促進等入居希望者と地域の橋渡しをしながら、移住・定住を促進した。		
	評価	看板設置により、他地域の人から多くの問い合わせがあり、地域内では、登録の仕方等空き家対策についての具体的問い合わせが多数あった。		
	今後に向けて	つどいの広場「あそぼう家」と「住もう家」が連携して移住・定住・子育てに繋げたい。		
②	事業名	兜山古墳整備事業	決算額	313,721円
	目的	景観を活かした、地域資源の有効活用(地区住民・業者)		
	実施内容	兜山から、山口湾(周防大橋・きららドーム)・瀬戸内海が一望できるように雑木等の伐採による整備		
	実施時期	5月、1月		
	参加人数	30人(地区住民16人・業者14人)		
	成果	兜山から、山口湾(周防大橋・きららドーム)・瀬戸内海が一望できるようになった。		
	評価	地区住民のボランティアで実施していたが、昨年度から一部業者にも依頼し作業の効率化を図った結果、訪れた人からすばらしい景色と絶賛の支持を受けた。		
	今後に向けて	古墳全体が見渡せるように勧める、定期的に雑木等の伐採をする。		
③	事業名	子ども広場開催他事業	決算額	129,330円
	目的	子育てに関する講演会、昔の遊びなど親子・地域の人との交流を行い、地域の世代間交流の場づくりの推進		
	実施内容	未就園児の親子から高齢者の参加による、子育て講演会の開催		
	実施時期	11月		
	参加人数	74人		
	成果	親子で楽しむ講座であったが、高齢者も参加されて楽しまれたことで、広い世代での交流を深められた。		
	評価	今年度は、子ども・参加者が一緒に楽しみながらの参加型の講座で喜ばれた。		
	今後に向けて	7回目でマンネリ化しないよう、多くの参加ができる講座にする。		